

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

10 自立・分散型システムを導入している例 / その他の事例

1.

2.

3. その他防災関連事業者

4.

燃料電池車で発電した電力を家庭や屋外で利用する

本田技研工業株式会社

事例番号 053

■業種：製造業

■取組の実施地域：関東、東京、中部、九州

- 本田技研工業株式会社では、水素で発電する燃料電池自動車と、発電された電気を外部へ供給する「インバーターボックス」とを組合せ、自動車から様々な電気機器に電力を供給できる仕組みを開発している。一般家庭への給電に加え、キャンプなどのレジャーや、屋外工事作業等の産業用としても活用可能である。
- また、災害時には燃料電池車は移動する小さな発電所として生活のための電源ともなる。仮に燃料電池車に容量上限の水素を充填していた場合、一般家庭の約6日分の電力を賄うことができる。平常時にはピークカットやピークシフトに、非常時には非常用電源として、強靱化に貢献できる。